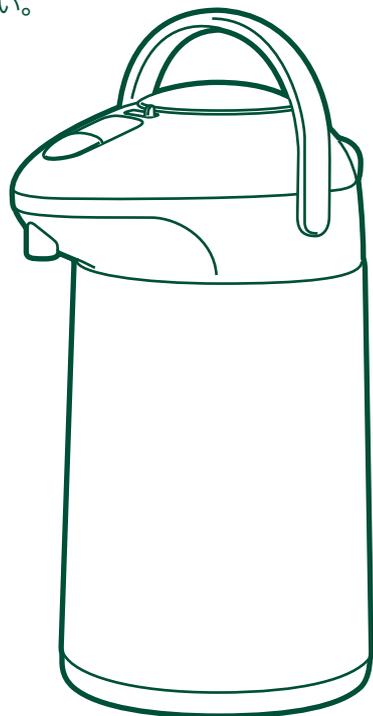


取扱説明書

このたびは、オルゴ中栓なしエアポットをお買い上げいただきありがとうございます。
この製品を正しくお使いいただくために、ご使用にあたっては必ず取扱説明書をお読みください。お読みいただいたあとは大切に保管して、ご使用上で分からない点や不具合な点が生じた場合はお確かめください。

手軽に省エネ
まほうびん



オルゴ株式会社



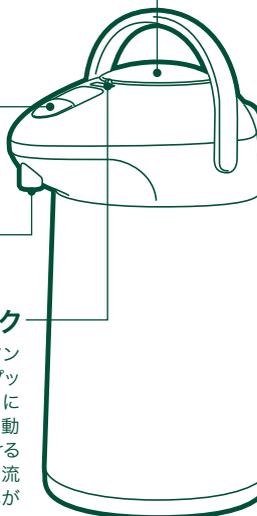
プッシュボタン

上ぶた開閉ロック

注ぎ口

プッシュボタンロック

「ロック」とは、プッシュボタンを固定する機能です。プッシュボタンロックを「ロック」にしても傾けたり強い振動や衝撃(倒す・落とす・ぶつける等)を加えますと、内容物が流れ出てやけどをするおそれがあります。



上ぶた

プッシュボタンを押すと、中びん内に空気が送り込まれ、その圧力により中びん内の飲み物が揚水パイプを通して注ぎ出ます。

下板シールゴム

キャップ

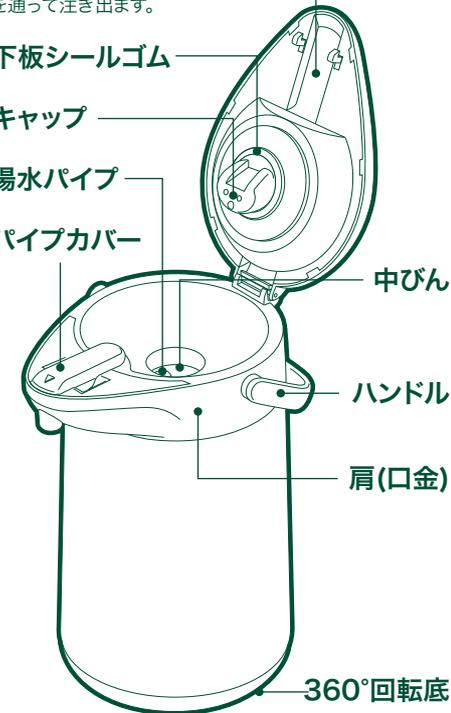
揚水パイプ

パイプカバー

中びん

ハンドル

肩(口金)



パイプカバー、吐出ジョイントパイプ、吐出パイプの取り外し方

お手入れの際、下図のようにとりはずせます。

- ① 上に引き上げ、取りはずす。
- ② 上に引き上げ、取りはずす。
- ③ 吐出ジョイントパイプから引き抜きます。

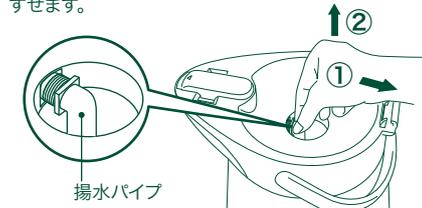
※吐出パイプが外れにくい場合は、ぬるま湯につけておくと外れやすくなります。



- 取りつけるときは、取りはずし方の逆の手順で確実に取りつけてください。確実に取付られていないと、吐出口以外から内容物が漏れることがあります。
- 吐出パイプの先端が、下に向くようにセットして取りつけてください。
- パイプカバーの▲印を前側にセットしてください。
- 熱いものを入れて使用した場合、吐出ジョイントパイプが熱くなっていますので、取り外す時は充分ご注意ください。

揚水パイプの取り外し方

氷を入れるときや、お手入れの際、下図のようにとりはずせます。



- 取り付ける時は、逆の手順で、確実に取り付けて下さい。
- 揚水パイプを着脱する場合は、揚水パイプが中びん口部にあたらないよう注意してください。(中びんが破損する恐れがあります)

必ずお守りください

- この製品は、飲料物を入れての保温・保冷を目的としたものです。
- 漏れやあふれ・とびぢりは、他のものを汚す原因となります。
- ご使用になるときは、やけどや飲料の変質・変色、製品の故障や汚れを防ぐために、下記の事は必ずお守りください。

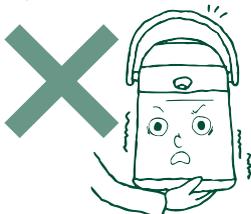
- 乳幼児の手の届く所には置かないでください。また、いたずらには充分注意してください。やけどや、けがの原因となります。



- 次の物は絶対に入れないでください。
 - ・ドライアイス、炭酸飲料など内圧が上がり、内容物が吹き出るなど危険です。
 - ・牛乳、乳飲料、果実など
 - ・みそ汁、スープ等塩分を含んだ物
 - ・お茶の葉、果肉など腐敗・目詰まり・変質の原因となります。



- 持ち運びは必ずハンドルを持って移動してください。上ぶたを持ったり、傾けたり横にして持たないでください。漏れ、やけどや汚れの原因になります。



- ストーブやコンロなどの火のそばに近づけないでください。又は直射日光の当たる場所に置かないでください。変形・変色の原因になります。



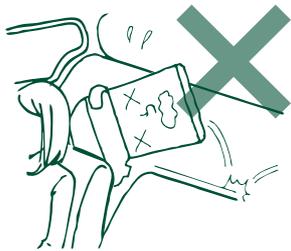
- 内容物が少ないときは、プッシュボタンを強く押さないでください。最後に注ぎ口から内容物が飛び散ることがあります。



- 内容物を入れたときは、横転させないでください。また倒したり落としたりぶつけたり、強い振動(特に上下の振動)や衝撃を加えないでください。中びんが破損したり、内容物が出てやけどをする恐れがあり危険です。



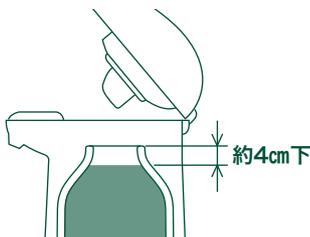
- 自動車に持ち込まないでください。内容物が出て、やけどや汚れ、中びんの破損の原因になります。



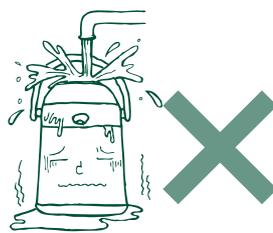
- 内容物を捨てるときは、必ず注ぎ口を横に向けて捨ててください。注ぎ口が下を向いていると、注ぎ口から内容物が出てやけどや他のものを汚す原因になります。



- 内容物は肩(口金)から約4cm下で止めてください。満量にすると、上ぶたを閉めるときにあふれることがあり危険です。



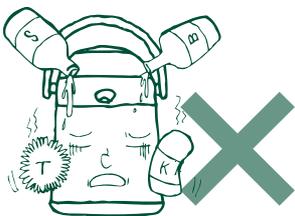
- 本体のまる洗いや、つけ置き洗いは絶対しないでください。水が侵入し、錆が発生したり、他の物を汚す原因になります。



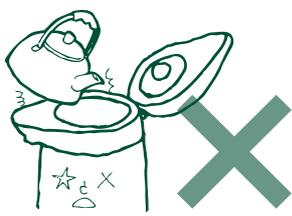
- 湯水パイプで氷をかき混ぜないでください。また、氷を入れた場合はポットを強くゆすったりしないでください。熱いものを入れて使用したあとすぐ氷や冷たいものを入れたり、その逆の事もしないでください。中びんが破損する恐れがあります
- 熱いものを入れた場合は直接飲まないで、必ずコップなどをご使用ください。また、熱いものを注ぐ時は、本体を急に傾けないでください。内容物が勢い良く出て、やけどなど危険です。
- 湯水パイプの煮沸はしないでください。変形し、漏れなど故障の原因になります。
- 分解修理はしないでください。故障や事故の原因になります。
- 飲料物の保温・保冷以外には使用しないでください。
- 内容物を注ぐときは、本体が回らないよう充分注意してください。やけどの恐れがあります。

使用上のご注意とお願い

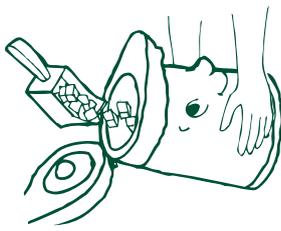
- シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・たわし・クレンザー・台所用以外の洗剤・塩素系漂白剤などは使用しないでください。キズがついたり、サビ・故障の原因になります。



- 熱いやかんをプラスチック部分に触れさせないでください。傷や変形の原因になります。



- 氷を入れる場合は先に飲料物を入れてからポットを少し傾け、小さく砕いた氷をすべらせるように静かに入れてください。(中びんが破損する恐れがあります)



- 熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあります。中びん内にはお湯を入れ、お茶の時は急須等をご使用ください。
- お茶、又は糖分・塩分を含んだものを入れて使用した後は、熱湯を入れて給湯を繰り返し、充分にお手入れしてください。

フレークス発生の場合のご注意

まほうびんにお湯を入れておくとキラキラ光るものを見つけることがあります。これは「フレークス」と呼ばれ、お湯の中に溶け込んでいるミネラル成分が化合して、ガラスびんの内壁に薄い膜を作り、これがはがれて浮遊したものです。フレークス自体は健康上有害なものではありませんが、もし発生した場合は、中びんに食酢を約10%加えたお湯を入れておき、30分～1時間後、柔らかいブラシなどで、びんの内壁をよく洗ってからお使いください。

正しい使い方

- お使いになる前に必ず中びん、揚水パイプ、口金、注ぎ口をぬるま湯などで洗い、清潔にお使いください。但し、まる洗いはしないでください。

① 上ぶたを開ける。

- プッシュボタンロックを「ロック」の位置にセットする。
- 上ぶた開閉ロックを持ち上げ、上ぶたを開く。



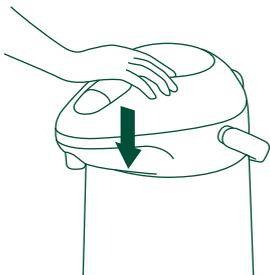
② 内容物(お湯・冷水など)を入れる。

- 保温の場合は、保温効果を上げるため少量の熱湯を入れ1分予熱する。予熱後は、そのお湯を捨て、新しいお湯を入れる。



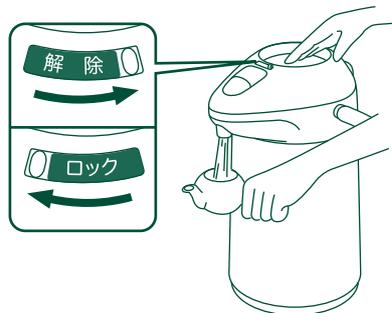
③ 上ぶたを閉める。

- 上ぶたを最後までしっかりと閉める。



④ 内容物(お湯・冷水など)を注ぐ。

- プッシュボタンロックを「解除」の位置にセットする。
- 急須やコップ等を注ぎ口の下に近付け、プッシュボタンの中心部を押す。
- 注いだ後は、プッシュボタンロックを「ロック」の位置にセットする。



お手入れの方法

- ご使用後は、いつまでも清潔にお使いいただくために、必ずお手入れください。

- 中びんに残った内容物を捨て、毎日簡単なお手入れをしていただくことが、いつまでも清潔にご愛用いただくコツです。
- お手入れをおこたったり、内容物を長い間入れたままにしておきますと、各部の汚れがめだってきます。

上ぶた・本体

- 布(台所用洗剤を入れた水に浸し固くしぼったもの)でふきとってください。
- 本体や上ぶたのまる洗い、つけ置き洗いは絶対にさけてください。水が侵入し漏れや他のものを汚す原因になります。
- 注ぎ口等が汚れると、しずくが落ちることがありますので、注ぎ口等の汚れをきれいにふきとってください。

中びん

- お湯でうすめた洗剤液を柄のついたやわらかいスポンジブラシに含ませ、ていねいに洗い、プッシュボタンを繰り返し押し押しして洗剤液を洗い出してください。

揚水パイプ・吐出パイプ 吐出ジョイントパイプ

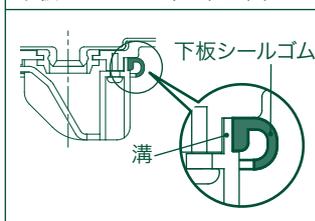
- 揚水パイプを取りはずし、洗剤をうすめたお湯のなかで、やわらかいスポンジで洗ってください。

長期間ご使用にならないときは

- 上ぶた・本体・中びんなどの汚れを落とし、乾いた布で拭き、自然乾燥させてください。特に中びんは充分乾燥させてください。

- 下板シールゴムや揚水パイプは消耗部品です。ご使用にともない傷みますので、1年を目安にご確認ください。消耗部品が傷んだまま使用を続けていると、エア漏れが発生して内容物の出が悪くなる原因になりますので、早めの交換をおすすめします。
- 交換の際は、品番をご確認の上、お買い上げの販売店又は当社のお客様相談室までご連絡の上、お買い求めください。
- 下板シールゴムの交換方法
下板シールゴムを取り替えるときは、右図のように下板の溝にきっちりと取り付けてください。逆に取り付けると内容物が出ない事がありますので充分注意してください。

下板シールゴム 取り付け図



お問い合わせ先

品質には万全を期しておりますが、万一不具合な点、その他故障などがございましたら、使用しないで
お求めの販売店か当社お客様相談室までお問い合わせください。お問い合わせの際は、必ず本体に
記載されている品番をお確かめください。

オルゴ お客様相談室

TEL : 06-6961-5885 FAX : 06-6969-6692

受付時間 : 9 : 00 ~ 17 : 30 (土・日・祝日・年末年始等を除く)

ホームページアドレス : <http://www.allgo.co.jp>

